

地域の主婦のチカラを結集した ハーストリープラスのビジネスモデル



株式会社 Herstory Plus(ハーストリー プラス)
代表取締役 さとう みどり

地元広島で、コミュニティを運営しつつ2009年にハーストリープラスを立ち上げる

街が活性する！同じ夢を掲げる企業様の賑わい作り・ものづくりのお手伝いをしていきます。

グループ会社(株)LISUR
「古いものを大切に作るココロを伝えたい」
ママとキッズのリメイクショップ リシュラ、ギフトのLisumomとともに街を元気にしていきます。

HerstoryHouseのもの選びから発展した“私たちの目線で選んだ商品の開発も

食をとおしての暮らしにプラス、わたしにプラスになる提案をコンセプトにはじめたHerstory House。・食雑貨マーケットの「くらしマルシェ/365 食を通して街を元気に出来ることを発信します。

行ってみたいくなる、住みたいくなる、参加してみたいくなる
さまざまな賑わいを仕掛け
楽しい街づくりが使命です。

企業理念
プラスの発想で
おもしろい地域文化をクリエイト(創造)する

・インテリアショップ・・・
・美、エステ・アロマ・Flowerショップ
・居心地の良いホテル・・・などなど
賑わう街に必要なヒト・モノ・コトを地域と共に仕掛けます。

事業内容



女性「働く」を支援

起業したい・再就職したい
家庭と仕事を両立して働きたい女性
の支援サポート



女性コミュニティと 賑わいづくり

運営店舗2店舗を中心に
自社活動による女性コミュニティの
構築、運営と賑わいづくり

「家族のための 商品開発」

家族を支援する生活用品の
開発・販売・
「買いたくなる」商品へと起業支援

「オヤとコと。」



株式会社ハーストリープラス

地域の女性の力を借りて地域社会に根ざした事業活動を展開。
「学遊働交」をテーマに女性たちとコミュニティを形成して女性目線、子育て目線をベースとした商品企画・サービスを創りだします。
「親子をテーマに 取り組む企画で活気があるコミュニティを増やし、
「賑わいの創出」により、地域発展に貢献する。

※主たる取引先／中規模企業、地方自治体、などを中心に、
地域性を活かしたコミュニティ型の支援

家族の絆づくりをテーマに女性たちが集まるイベントや取組みを実施しています。

絆



家族以外の誰かに相談できるともっと安心。小児科のお医者様による

「育児・子育てなんでも相談室」

子育て中の不安や疑問を、直接相談できる絆深まるセミナーを開催しています。

食



安心・安全な食生活をテーマに専門家などを招いて行う

「食育講座」

大人向けの料理サークルや、子どもと楽しみながら学ぶ講座も開催。

働



就業意識の高い女性が集まる

「働くを考える mama'scafe」

「働く」ために必要な、様々な情報を毎回テーマを決めて意見交換会を開催。専門家やゲストを招いてのセミナーなども開催しています。



暮

心温まる家族の姿が集まる

『オヤとコと。』写真館

「家族の笑顔」をテーマに、全国から応募いただいた写真とエピソードを展示。



『オヤとコと。』

URL: <http://oyatokoto.com/>



「地域づくり」6月号 特集していただいた “女性の力で豊かなコミュニティづくり”

特集

女性が活躍する地域づくり

10 広島市

女性の力で豊かなコミュニティづくり —カフェや食材店を経営、宅配弁当も好評—



株式会社ハーストリーブラス代表取締役 佐藤 緑

◆◆◆ 32歳で起業、ポリシーは「集まればパワー」

今から24年前の1990年夏、6歳と1歳の2人の子どもを抱え、在宅でイラストレーターを目指していたころ、人脈をつくりたい一心でパート勤めを始め、そして仕事の仕方を変えたいと考えていた時に、同じ職場の1歳の子を持つ主婦に誘われ、一緒に起業したのが同じ年、32歳の時だった。

しかし、意気揚々と起業（商品のモニターや販促支援などを行う会社）はしたものの、「主婦で何ができるの？ 責任とれるの？」と疑問先でこのこと言われる始末、主婦2人の会社に責任ある仕事はまかせられぬというふうな、たぐさんの意見や力を集めてみたというふうな考え、「フルタイムは無理だけど、空いた時間だけ自分の特技を活かし、何かしたい人あつまれ」と募集したすぐりに200名近々の人（会社に協力する登録者）が集まった。

「二つの仕事をチームで仕上げる」というスタイルはそのころから始まった。ポリシーに掲げた「人づくりは弱いけれど集まればパワーになる」という言葉はそんな女性たちの心にしんと響いた言葉だった。

◆◆◆ 50歳で第2の起業、地域へ深くつながる

2009年、50歳になったのを機に更なる自分の夢を追いかけよう、前回の会社から独立して現在の株式会社ハーストリーブラスを設立し、新しいとがやられたらいいわけではない。広地に足を付け、もう少し深まじつくりと地域地がたりたかったのだ。

子ども頃の夢だった「店づくり」を、したコミュニティづくり。街に賑わいをもたせ「仕掛けづくり」起業などをめざす女性たちが掲げる事業。女性たちの思いをカタチにした品づくり。

こうしたことが起業の目的だった。そして

お出汁をとったあとの具材で作る、ごはんには合う佃煮やカフェで使用したコーヒー豆を乾燥させて作る脱臭剤など、スタッフが考え実行。お客様がちょっと喜ぶサービスを提供し続けている。二つ目の店舗である食材店「くらしマルシェ365」は地元の商品製造・卸メーカー「純正食品マルシェ」さんとの提携ショップだ。お互いのノウハウを持ち寄り、初期投資を抑えて運営する食育活動の拠点でもあり、この食材店で販売する商材や調味料を利用した弁当の販売にも力注いでいる。

この店舗では地元の主婦を雇用し、体に良い食を女性たちから家庭へ地域へと発信している。雇

用のポイントも通常の企業とは違うかもしれない。店舗スタッフには毎日家事に携わってき、主婦経験の長い方から採用させていただいた。TA役員の経験などの地域のネットワークもあれば言うつことはない。自分が使ったことがあったものをお客様に伝えるという、生活者ならではの視点を必要とする店舗で、毎日の家事に役立つ食材を販売している。

◆◆◆ 主婦シエフが母親目線で「お弁当づくり」

一方、弁当の宅配事業にも力を入れており、つの運営店舗「カフェと食材店」が共同でお弁当づくり、学習塾に届けられている。大きな夢に向けて頑張る子どもたちのデリカテッセン（お弁当）を母親に代わり行っている。栄養士の資格を持つカフェの主婦シエフが1カ月単位でメニューを考え、WEBで紹介する。

このようにハーストリーブラスは、女性だからこそできる、母親目線だからこそできる事業に特化している。イベントやセミナーの開催、集客にも地域に根ざした主婦を活用している。これらは生活者視点の主婦のチカラを結果として地域活性化事業であると考えている。今後も女性のパワーを豊かな地域づくりに生かしていきたいと強く思っている。

地域づくり 6



女性が活躍する地域づくり



カフェでくつろぐ主婦ら



幼稚園児のための手づくり弁当



食材店「くらしマルシェ365」の店内



幼稚園児のための手づくり弁当



特集 ■ 女性が活躍する地域づくり

本誌は、宝くじの社会貢献活動の一環として編集を担い作成されたものです

ハーストリーブラスが運営する食材店のスタッフ。生活者の視点を持つ主婦を採用している

地元の女性たちを集める企画や賑わいイベント

地元女子マツダを応援する女子会
「走るオンナ倶楽部」イベント(2012～)



HerstoryPlusが主催する
モノ作りが好きな人が集結！人が人を呼び合う
つながりイベント「tetote市～Tsumugu市」



店づくりがしたい人を集める創業支援イベント
「ワタシの店づくり物語」イベント
(2013.10.4・11)



地域の女性たちを雇用し 2つのお店を運営。

地域の女性たち30人を雇用しカフェ「ハーストリーハウス」と素材にこだわった調味料・お弁当などを販売する「くらしマルシェ/365」の2つのお店を運営。店舗共同作業として塾や幼稚園にお弁当を提供



Lunch&cafe

「ハーストリーハウス」



「暮らしにプラス、私にプラス」がコンセプト。
主婦シェフが手作りする週替わりランチや、手作りスイーツが看板メニュー。キッズメニューも充実。女性たちが「学び・遊び・働き・交流」できるスペースとして、各種イベントや講座、交流会などを開いています。

広島市西区草津新町2-15-17

電話:082-501-3301

営業:(平日)11:00~19:00
(土日)11:30~19:00

店休:不定休

◆取扱い商品

ランチ、カフェ、オードブル、焼き菓子
調味料、雑貨



食雑貨マーケット 「くらしマルシェ/365」



「毎日の暮らしを大切に」がコンセプトの食雑貨マーケット。尾道の食品製造卸会社、純正食品マルシマが選んだ安全でおいしい食品をはじめ、主婦シェフがつくる惣菜やお弁当販売。アレルギー対応の調味料・お菓子など揃っています。

広島市西区草津新町2-5-15

電話:082-270-3650

営業:11:00~19:00

店休:不定休

◆取扱い商品

お弁当、惣菜、食品、
調味料、お菓子、雑貨など



地域の活性化のために開いたshop みやじまぐちの思い出Shop「epilo」

11/2(土)宮島口の活性化の拠点としてあなごめし「うえの」裏にOPENします

みやじまぐちの思い出shop

epilo



出身地宮島口にもっと活性を。観光客の方に思い出づくりのできる場所を作りたい。地元の方たちと交流できる空間を作りたい



広島のお土産と広島作家の雑貨と
古本図書館の併設するcafe



古本図書館で本を借りてまた返しに訪れ・・・
コミュニケーションの取れる場所となるように。

